

國文
小學讀本
一之卷上

大日本教育會書館			
三	二		
九册	四號	二架	六函

大日本教育會書	
9	2
01	

本請申定檢	
K120.8	
20	
1.1	

K120.8

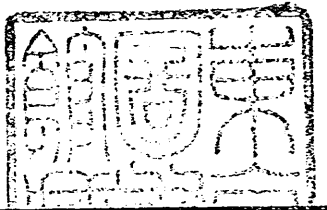
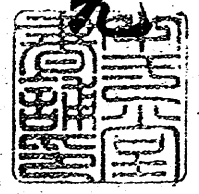
20

1.1

從四位男爵高崎正風 校閱
 從五位末松藤登
 正六位上 壹田歌子 著

國文
 小學讀本

東京書肆 十一堂發行



國文 小學讀本一之卷

例言

一 此讀本も世間流布の讀本と異りて、今も國文構成の法を考ふるものなり。抑も讀本も歴史地理書の類ひもあつて、幼童必讀の書となすゆゑも、幼童のちよめて、此書よりて言語をつくり、文章をつくり、階梯ともなれをなす。これに讀本も、其材料を修身歴史其他何事よとるとも、必ず作文階梯のこころを備へざるべからず。去年、華族女學校を設けられし頃、幼年生徒の爲め、殊に讀本の必須をおぼえ、其適當なるものを得んとし、流布の本、數十種を閲みせ

しが作文階梯の用は適ふものを見出さずはりとして止むべくもあらねむ、唯、有るがまゝを、用ひよしかば、さてやをとて、授業のかゝるよ、自らが、拙きをも、顧みるよ、暇なく、且つ教へ、且つ記するして、遂よ、此書を編みなして、りさるるも、事のころを、知らざらん人ハ、怪しく、異やうなることごとをも、すかりとや、いふべしらんかし。

一、こゝよ國文といへるも、普通の日本文を、稱せる名まで、古代の雅文を、いふよもあらず。然れども、亦、今日流行の漢文轉讀やうを、いふよもあらず。古文の、實用よ適せざるを、いふよも、更なれど、漢文轉讀やうも、亦、實用よ適せざるべし。轉讀や

うの、殊よ國人よ適當せざるも、其脈の口語と異なるが為めよ、口語の順序を追ひて、記述すること能はずして、故、こゝよ一種、異なる文脈を、學をいへざる可らざるを、なり。而して、其異なる文脈を、學をいへるも、唯、多數の時間を、要するのみならず、漢字を讀み、漢語を解き、よく、漢文も、熟せしめざる可らず。若し、漢字漢語よ通ぜしめずして、轉讀やうを書きしむる時も、行文の流暢を、りさるるも、更よも言はず、讀み難く、やうを、學をいへんとするを、むら、初めより、漢文を習讀せしむるよも、如らじ。當時、小學生徒の作文の、他の學科よ比し

て、毎々、特り、劣等、居るを、今、漢字、漢語、を、熟せしめずして、口語と懸隔し、轉讀やうを、學ばしむるが、為めたるべし。然れども、亦、初めより、漢文を、習讀せしむるを、真、無用の、勞なり。もと、文章の、要を、我が、思想を、表示する、よ過ぎざれば、其、文體を、力めて、平易よして、流滞、困苦の、迹を、あらず、我が、國人の、天然、よ得る、語脉、は、隨ひ、自ら、文法、よも、適ひ、ざるもの、を、選ぶべし。されど、此、書も、彼の、純粹なる、雅文、あも、あらず、轉讀、やう、も、あらずして、能く、天然の、語脉、は、適へ、神皇正統記、やうの、文體を、撰べり。此、文體も、曩、海陸軍の、兵士、よ、し賜へりし、敕諭文の、類ひ、よ、行文の、自由を、得し

むること、此體、は、過ぎ、ざる、も、無かるべし。抑も、文章も、思想の、記號、よして、日常、百般の、事物、は、必用、なる、を、更も、いそぎ、如何なる、學術も、文章、は、依り、ずして、成り、立ち、難きもの、なれど、學問、は、志す、もの、を、殊、よ、能く、講習、せざる、可らざるなり。

一 本書も、單語の、篇、各品詞を、示し、次、各品詞の、集合、せり、りの、を示して、文章、も、もと、衆品詞の、集合、より、成ると、いふ、理を、會得、せしめんと、あられども、いと、讀本、よして、文典、といふ、ありぬを、一々、各品詞の、性質を、詳説、せざる、嘉言善行の、修身、は、裨益、ある、種々の、説話を、雜載し、記事、習讀

の間よ自然よ品詞集合の理をも自得せしめんとなめしり。

一本書全篇の文體も神皇正統記やうの文よ依りしをもてなほ其正雅なるを慥らよせん為めよ第八卷の末よも古人の文章をもぞせり。

一本書忠孝の事をもつて唯ぶ忠臣孝子等の傳を載せしるも他より命するよりも自ら理會するを優りとするも其傳を與へて其心よ感ぜしめんとのすまびなり。

一本書勇士の闘戰を記し或ひも動植物の形状等を記せるも種々の文體を覺らせんの意なれど必ずしも其事實を

精しうせざるなり。

一本書歴代の事蹟を記せるよ編年歴史やうよ年月の順序を追ひしるも多數の小學生徒よも歴史の科程を卒らざるも途よして退校する者あらん。或ひも今も歴史を讀まざるものも有るべし。傍ら歴史の用もなれかしとてなり。其地理やうの事を記せるも亦此意をくなり。

一本書巻ごとも其目錄を添へしるもたゞ檢閲の為めのみならず。兒童も其目錄よ因りて記憶し易らるべく。教員も復習を命するよ便りともなるべけれなり。

一本書漢字よ添へしる送り假字も筆よまかせて自由よ増減

しるべきをあらざる。皆一定の法を守りてなれども、これ亦、傍ら教くまほしきなり。

一本書第一卷に記せる漢字羅馬字及び英語を、たゞ何となぐ、其耳目は馴れぬもの、為めのみよて、必ず讀み習せんとせよとあらず。

一本書第一卷より單一なる名詞等を示す。第二卷より、其衆合せるものを示さんと思ひ、かゞもて、生徒の倦怠せんことを恐るゝまゝ、一之卷を上下二編より、ちて、各々簡單なる説話文を出でせり。

標目

上

- 第一 なごころを
- 第二 たごころを
- 第三 なごころを
- 第四 たごころを
- 第五 なごころを
- 第六 たごころを
- ○ 清音の表
- 濁音の表

下

- 第一 なごころを
- 第二 かごころを
- 第三 たごころを

第四 ちんちんちんちん

第五 ちんちん

第六 ちんちんちんちん

第七 ちんちん

○ いろはかくりもどりの表

○ あそびもどりの表

○ かずのもどりの表

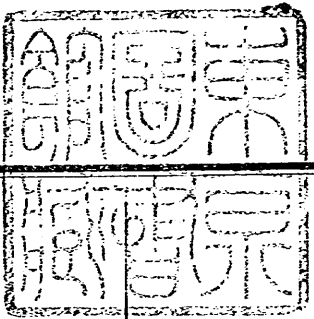
國小學讀本一之卷

從四位男爵高崎正風

從五位 末松謙澄

正六位 下田歌子 著

校閱

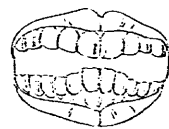


だんしんちんちん

ものなつ
けんちんちん

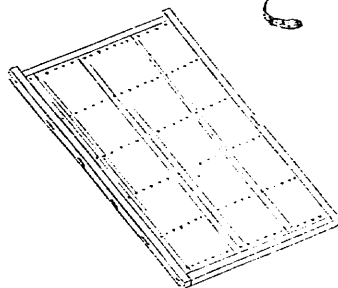
ハ

は



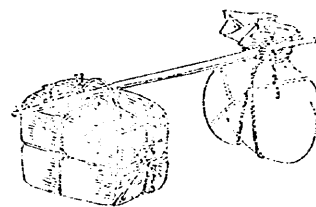
ト

と



ニ

に



メ

め



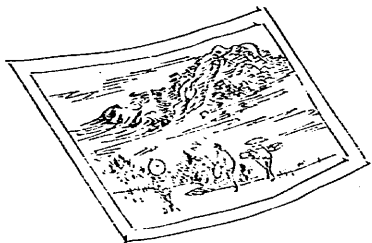
ナ

な



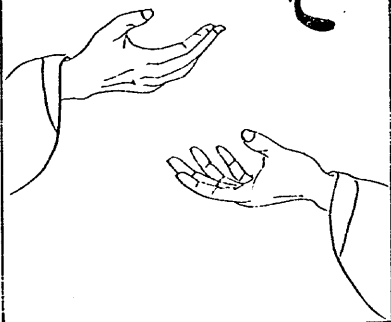
エ

え



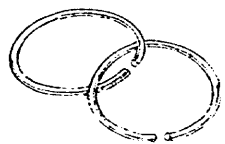
テ

て



ワ

わ



コ

こ



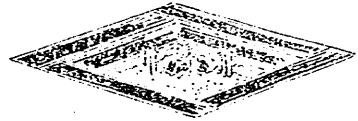
ヒ

ひ



口

く



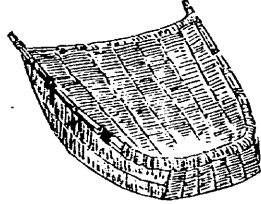
キ

き



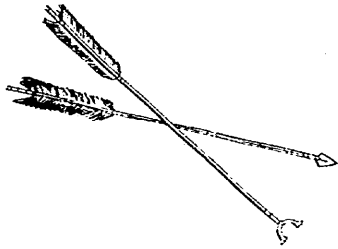
ミ

み



ヤ

や



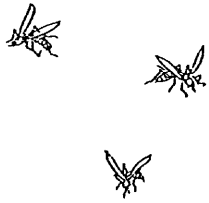
ス

す



カ

か



ウ

う



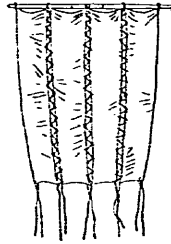
今

け



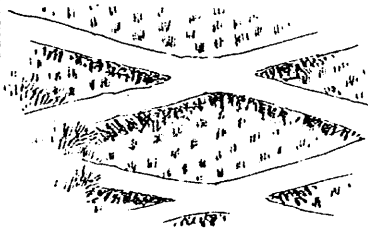
ホ

ほ



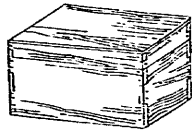
夕

た



ハコ

はこ



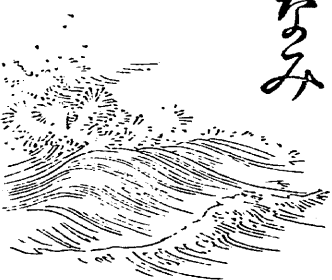
ヒト

ひと



ナミ

なみ



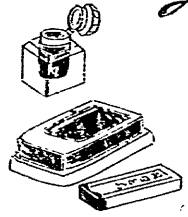
タケ

たけ



ヌミ

すみ



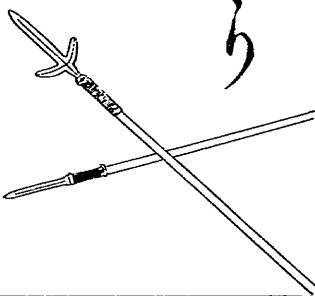
キク

きく



ヤリ

やり



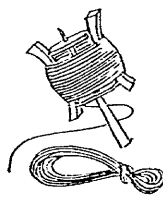
マメ

まめ



イト

いと



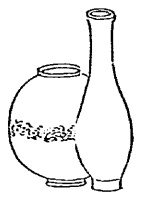
アメ

あめ



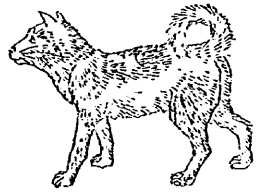
ホヤ

ほや



イヌ

いぬ



ウマ



うま

カニ



かに

カサ



かさ

シカ



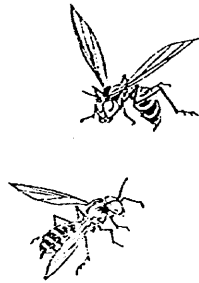
しか

セミ



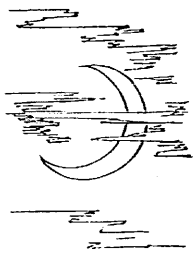
せみ

ハチ



はち

ツキ



つき

ネコ

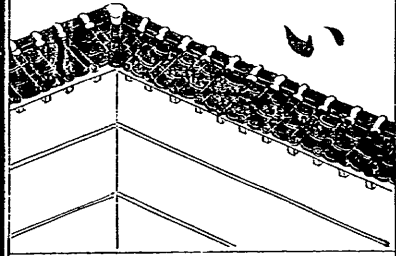


ねこ

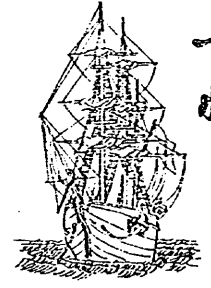
ノミ のみ



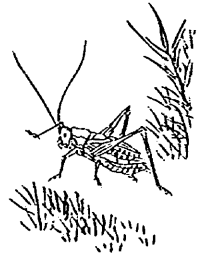
ヘイ へい



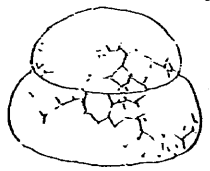
フネ ふね



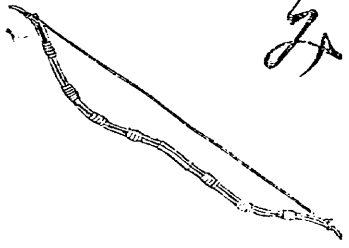
ムシ むし



モチ もち



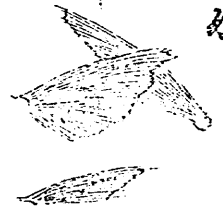
ユミ ゆみ



サル さる

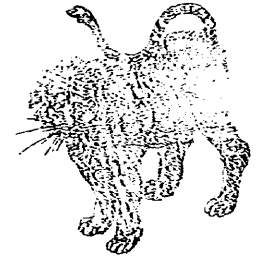


ヒレ ひれ



トラ

とら



ワタ

わた



ウス

うす



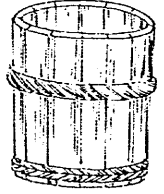
エマ

えま



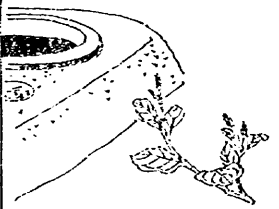
ヲケ

をけ



アキ

あき



だいに はち

イヌハヨクヒトニ
ナレマス。
サルハヒトマネヲ
イタシマス。

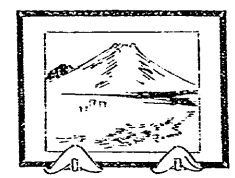
カニハハサニマス
カラオキヲオツケ
ナサイ。
アノエマニハナニ

ガカイテアリマス
 カ。
 ツキトナミトガ
 カイテアリマス。

コノハコハキレイ
 デアリマス。

だいな三 かなとらむ

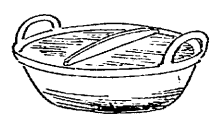
ガク がく



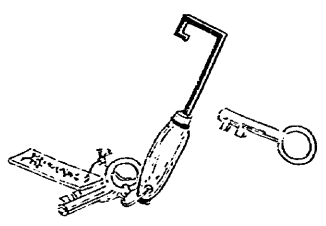
タビ たび



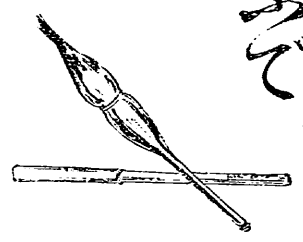
ナベ なべ



カギ かぎ



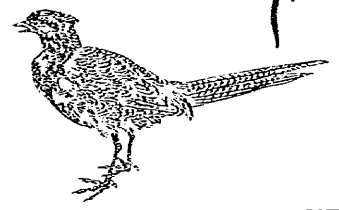
フデ ふで



ユズ ゆず



キジ きじ



フグ ふぐ



カゴ

かご



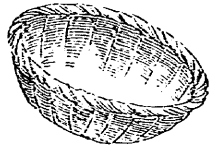
ゲタ

げた



ザル

ざる



ゼニ

ぜに



フヂ

ふぢ



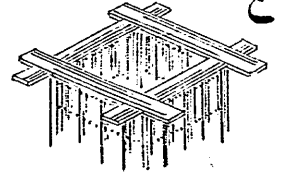
バラ

ばら



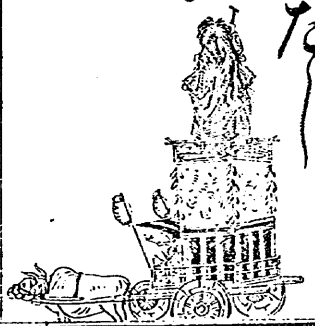
ノド

のど



ダシ

だし



アブ

あぶ



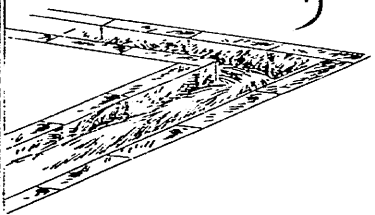
アヅキ

あづき



ミヅ

みづ



ボタン

ぼたん



な

い
四
も
な

カゴノナカニハ

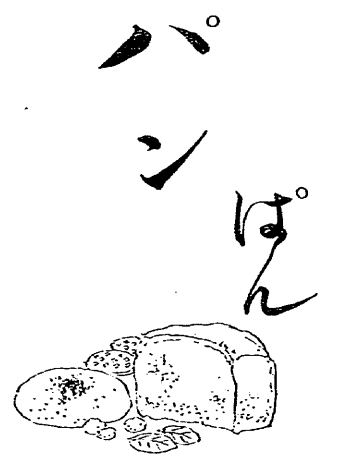
ナニガアリマスカ。

ヌズガイツテヨリ
 マス。
 カゴハナンデツク
 リマスカ。

オホクハタケテ
 ツクリマス。
 アノダシヲゴラン
 ナサイ。

アレハナンテアリ
 マスカ。
 アレハタケニトラ
 デアリマス。

だい五 ちんぽうだ



らんぷ



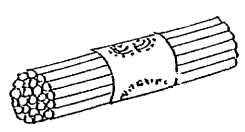
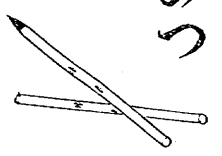
たんぽ



タンポ

えんぴつ

ペンピツ



だるま とうま

ペンハナシデアリ
マスカ。

ヨコモジヨカクフ
 デッアリマス。
 アナタガタハホン
 ヲヨクオヨミナ

サイマシタカラス
 ワタクシノコノ
 エンピツヲアゲ
 マセウ。

清音の表

ナ な NA	タ た TA	サ さ SA	カ か KA	ア あ A
ニ に NI	チ ち TI	シ し SI	キ き KI	イ い I
ヌ ぬ NU	ツ つ TU	ス す SU	ク く KU	ウ う U
ネ ね NE	テ て TE	セ せ SE	ケ け KE	エ え E
ノ の NO	ト と TO	ソ そ SO	コ こ KO	オ お O

濁音の表

ワ わ WA	ラ ら RA	ヤ や YA	マ ま MA	ハ は HA
ヰ ゐ WI	リ り RI	イ い YI	ミ み MI	ヒ ひ HI
ウ う WU	ル る RU	ユ ゆ YU	ム む MU	フ ふ FU
ヱ え WE	レ れ RE	エ え YE	メ め ME	ヘ へ HE
ヲ を WO	ロ ろ RO	ヨ よ YO	モ も MO	ホ ほ HO

パ は PA	バ ば BA	ダ だ DA	ガ が GA	カ か KA
ピ ひ PI	ビ び BI	ヂ ぢ DI	ジ じ ZI	ギ ぎ GI
フ ふ FU	ブ ぶ BU	ツ つ TU	ズ ず ZU	グ ぐ GU
ペ へ PE	ベ べ BE	テ て TE	ゼ ぜ ZE	ケ け KE
ポ ほ PO	ボ ぼ BO	ド ど DO	ゾ ぞ ZO	ゴ ご GO

次清音の表

明治十九年三月十六日版權免許
同 二十年六月開版

定價金六錢五厘

著者 東京府士族 下田歌子

出版人 東京府士族 平尾錦藏

發兌 東京府平民 十一堂長谷部仲彦



大賣捌所 中央堂 宮川保全 東京神區後樂町三丁目
賣捌所 十一堂支店 東京日本橋區横山町三丁目
瑞穂屋 東京日本橋區本町三丁目

